

JR九州ユニオン
業務速報

「2024春ダイヤ改正・各職場改善要求」専門協を開催！

6 今年7月に発行される新紙幣が、運賃箱などの両替機に対応できるか明らかにされたい。

会社)現時点明らかにできるものはない。

- ・新千円、新500円に対応できるよう現在調整中。簡易駅券売機も含む。新五千円札や新一万円札の対応も出来ないことは無いが、無人駅等の防犯上考えていない。
- ・7月より運賃箱、簡易券売機等、随時対応出来るようになっていく。

組合)7月より、新紙幣は発行される。7月には全て対応できる状態にすべき。

7 日田彦山線・後藤寺線・原田線をSUGOCA対応エリアとされたい。

会社)現行どおりとしたい。

- ・お客様の利用状況等をみて判断していく。

組合)佐世保線・大村線はSUGOCA対応を予定している。各自治体へ協力を投げることも必要。また、乗換駅の対応などでも出来るのではないかと。

8 BRT開業により、運賃收受など運転士の負担が大きくなっている。駅係員を配置するか、BRT係員へ委託できないか。

会社)現行どおりとしたい。

- ・JRはJR、バスはバスでの運賃收受の考え。駅対応係員は効率化により負担が大きい。
- ・運転士への負担は理解しており、これまでも証明等簡略化してきた。

組合)利用されるお客さまは、時機によってかなり多い状態。駅係員を配置するなど運転士の負担軽減をしっかりと検討すべきだ。

9 ECワンマンモニターの不具合が多数報告されている。早急に改善されたい。

会社)不具合があればその都度対処する。

- ・2023年度対応実績は17件。送信機の取り換えやカメラの切り替え等おこなっている。
- ・停止位置のズレや、車両・車号によっても発生している。
- ・申告を受け、その都度対処しているが、時間を要する場合もあった。